

タイムトラベル！明治・大正・昭和の仙台 —仙台ヒストリー(近代・現代編)—

□ 実施日

4月19日(金)	5月17日(金)	6月14日(金)
----------	----------	----------

□ 募集定員(最少催行人員) □ 旅行代金(大人お一人様)




40名	(20名)	¥3,500 (保険料込)
-----	-------	---------------

☆スタッフが現地で解説します。添乗員同行。

◇ みどころ

仙台の今と明日を考えるために、仙台の明治・大正・昭和を知る旅へー。仙台市歴史民俗資料館の建物は明治7年築の兵舎で、現存する宮城県最古の洋風木造建築としても見どころです(仙台市指定有形文化財)。また、建物のある榴岡公園の大半は歩兵連隊の跡地で戦争関係の遺構、石碑もあります。これら貴重な歴史遺産と共に、近代の生活文化史を伝える収蔵資料を係員の解説付きで見学します。仙台市戦災復興記念館では、語りべのお話を聞きながら、戦禍の様子や今日の発展の蔭にある市民の努力を理解し、平和への思いを深めます。

◇ 行程

[出発]	13:30 発	仙台駅西口
 <バス>		
仙台市歴史民俗資料館の見学		
<p>* 収蔵品に加え、仙台市指定有形文化財である旧陸軍第二師団歩兵第四連隊兵舎(資料館建物)、榴ヶ岡公園内の戦争遺跡を解説付きで見学します。</p> <p>○スタッフのコメント○ 資料館は旧軍隊の建物を保存活用した施設ですが、戦前の仙台の町にいた職人や商人、近郊に広がっていた農村の人々の暮らしについて紹介する施設です。また、旧軍隊のコーナーもあり、明治時代以降の仙台が一度にわかる施設です。</p>		
 <バス>		
仙台市戦災復興記念館の見学		
<p>* 語りべの話を聞きながら仙台空襲や復興事業に関する資料を見学し、戦争と復興の全容を理解します。また、戦前期から現代までの写真により、仙台の街の移り変わりを振り返ります。</p> <p>◎希望者は現地解散も可</p>		
 <バス>		
[帰着・解散]	16:30 着	仙台駅西口

【お申込み・お問合せ】

仙台バスツアーズ(株) TEL. 0223-23-6571

岩沼市空港南4-17 (宮城県知事登録旅行業第2-97号 社団法人全国旅行業協会正会員)